

# ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第30号 平成23年10月8日

KSC連勝中!!!!

|   | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | R |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| P | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| G | 2 | 0 | 3 | 0 | 0 | 1 | × | 6 |

投手陣3人揃い踏み・・・



10/8(土)大黒埠頭公園野球場にて、KSC公式戦をPIOLAXと戦った。今日のゲームを含め、通算対戦成績は、7勝5敗、ここ3試合は、3連勝という結末を卒の無い野球で手中に収めた。今日の先発は、前々節に自身とすれば不甲斐無い内容であった林が、マウンドに上がった。3回までは、安打こそ許すものの、3塁を踏ませない、いつもの林らしい投球であった。失点シーンは、翌4回に訪れた。この回の先頭打者が初球を左越2ベースで出塁、その後、強烈なサードゴロをアウトにするも、緩いサードゴロをサードがハンプルし、1死1・2塁、次打者の時にPBでそれぞれ、ランナーに進塁を許す、そして、後続にきっちり、左に運ばれ、犠飛で1点を失点した。その後は、投ゴロに打ち取り、この回でマウンドを降りたが、内容は合格点の内容であった。それを援護する打線だが、初回から火を吹いた。先頭は倒れたが、2番、3番、4番と3連続安打できっちり2点を初回から挙げた。続く3回には、今日2安打目の哲也が出塁、その後後続は倒れたが、4番、5番と四死球で出塁、そして、今日6番に入った荒木の遊ゴロの間に、哲也がホームイン、そして、続く中村が右越2ベースで、二人が一挙生還し、更に2点を上げ、今日のゲームをほぼ手中に収めた。また、林からマウンドを託された2番手政司は、2回を被安打2、失点0、最後にマウンドに上がった達脇も被安打1、失点0という内容で、非常に安定感のあるマウンド裁きを3人が見せた。

しかし、実はまだ得点シーンは、あった。4回には、二人が倒れ、二死から相手失策で哲也が出塁、3番が四球を選択し、出塁、そして最近打撃好調の4番こーすけが打席に、しかし、相手チームが取った策は、4番敬遠で5番深沢との勝負であった。いつもなら、オイシイとか、ナメタまねシヤガッテ、とか感じるところであるが、この時の深沢は、「何とかするか」というやや、消極的な気持ちと、「まー、センターに返せばいいや!」という心構えで打席に入った。入りは、インローのボールから、2球目を強振するも、全くストレートは来ず、3球目もストレート、しかし、これもまた球は来ず、こんなに奴のストレートを来なかったかなー、と思った次の球は、目の高さから落ちていくカーブ、これを自信を持って、見逃したが、判定は、ストライクで見逃し三振を喫し、この回が0点であった。ジャッジは、自分で決めるのではなく、審判が決めるもの、この辺の見極めの悪さが、調子の上向きに繋がらないのかも知れない。また、続く回にも、同様な球で三振を喫した打者がいたが、やはり、追い込まれたら、くさいコースには、手を出さないとね。でもこれが、中々難しいんだよね・・・

さー、来週は、朝が早くて遠征だ!気持ち切り替え、勝利をチーム一丸でゲットしようぜ!!!